

# 9

## インターネットで犯行予告

**予告**  
○月○日に  
△駅で化学テロを  
起こします。  
お楽しみに!

殺害  
爆破  
テロ

実行する気なんて  
なかったのに  
捕まっちゃった!

### 「書いてみただけ」という言い訳は通用せず逮捕

日頃は目立たない少年だが、ネット上では多くの人と交流する人気者のM君。最近、自分のSNS閲覧者が少なくなっていると感じたM君は、この状況を何とか打開するために、ウソを混ぜた過激な話をアップ。すると、即座に効果があったので、

注目を集めるためにM君の行為はどんどんエスカレート。警察や役所のホームページにまで、「駅で化学テロを起こす」「大量殺人をする」といった書き込みをしてしまい、ついには警察に逮捕されました。

生徒の皆さんへ

- 犯行予告はたとえイタズラのもりでも犯罪
- 犯罪に手を染めれば、将来が台無しに



【インターネットを利用した犯罪】「掲示板を利用して賞せい罰などの違法な物品を売買」「オークションサイトに盛偽の出品を行い、販売代金をだまし取る」「ネットに接続されたサーバにわいせつな画像を大量にアップし、不特定多数に閲覧させる」など多種多様な手口が存在。次々と新たな犯罪も生まれている。

### 書いてだけ、冗談のつもりでも犯罪…

インターネットの掲示板やSNS、動画投稿サイトなどに「○月○日、△△で人を殺します」や「××を爆破します」といった犯行予告を行う例が後を絶ちません。こうした犯行予告のせいで、警察や施設等の管理者に特別な警戒態勢をとらせることは「偽計業務妨害」「威力業務妨害」の罪に問われ、3年以下の懲役又は50万円以下の罰金、「脅迫」では、2年以下の懲役又は30万円以下の罰金を科せられます。

### 保護者の予防対策

- ネットで犯行予告をしたら犯罪になることを認識させる  
文字による表現で成り立つネットの世界では、「冗談」や「本気ではなかった」などの言い訳は、全く通用しないことを子どもにも認識させましょう。書類送検されれば非行の記録として残り、子どもの将来にも影響します。
- 匿名、偽名でも書き込み者は特定できる  
ICT技術の進歩により、従来は特定不可能とされていた個人の割り出しなども最近が可能になっていきます。個人特定を回避するための手法についても警察は把握しており、匿名・偽名であっても最終的には身元が明らかになることを教えましょう。
- 犯行予告による被害、影響の大きさを考えさせる  
殺害や爆破などの犯行予告がなされた場合、警察や関係機関がそれに対応をとり、多くの人に影響を与えます。列車の運行や商行為を妨げたことで、巨額の損害賠償請求をされた例もあります。犯行予告は周囲も巻き込んで多大な迷惑・影響を与えるものであることを教えましょう。



### 博士からのひとこと

社会に大きな影響を与え、たくさんの人に迷惑をかける犯行予告は、絶対にしてはいけないことと言いきかせるのじゃ。



【ICT】 Information and Communication Technology の略であり、情報通信技術のこと。情報処理や通信に関する技術を示す用語である「IT」とほぼ同義であり、国際的には「IT」よりも「ICT」が広く使われている。

